

一 般 質 問

発言者 杉 本 勝 利

発 言 の 要 旨 (その1)
1 令和7年6月から、職場の熱中症対策が義務化されたことを受けての職員の環境整備について
(1) 本市の学校給食調理場における、熱中症対策の強化を図る考え
(2) 酷暑の中、勤務する職員の命を守るための熱中症対策に取り組む考え
2 本市の水事情について
(1) 渇水時や災害時における生活水の確保のため、井戸所有者からの募集登録を推進する考え
(2) 防火水槽の設置数
(3) 学校プールの利用
(4) 消火水の確保が困難な林野等の地域に対する消火活動
3 本市の公共施設のバリアフリーについて
(1) 公共建築物のバリアフリー化への取組
(2) 高松市美術館の多機能トイレ等を車椅子等で使用する際に、ドアの開閉が困難な場合の対応
(3) 市立小中学校施設のバリアフリー化の現状と、今後推進していく考え
4 不登校児童生徒への対応について
(1) 学校以外の多様な学びの場や居場所の確保により、不登校児童生徒の学習権が十分に保障できるような取組
(2) オンラインの活用による出席扱いの考え
(3) 学校給食費の停止手続と周知
① 長期欠席時の給食停止手続と、その周知状況
② ホームページ等での制度案内と情報発信
(4) 校内サポートルーム——K S Rの設置等
① 市立小中学校におけるサポートルーム——K S Rの設置状況

発 言 の 要 旨 (その2)

② 外部有識者を交えた協議体の設置

A series of horizontal dashed lines for writing.